６　環境と共生する
美しく住みよいまち

平成24年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	環境保全対策事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課	課長名	与那嶺　秀勝		款	衛生費	04
連絡先	889－1797				項	保健衛生費	01
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち				目	環境衛生費	04

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町内全域(野犬等、ハブ、その他害虫、不法投棄)	野犬対策やハブ対策、ボーフラ・蚊・そ族害虫等の駆除、不法投棄の防止やその他苦情処理を行い、住み良い環境を維持します。

事業の実施内容

★ 環境保全の啓発・対策　　2,022千円

定期的に町内を巡回し、地域の環境状況の把握や環境関係の苦情処理、ごみの収集状況や不法投棄などに対処しました。また不法投棄・野焼きの監視パトロールを警備会社へ委託し、土日の早朝や夜間に監視パトロールを実施、不法投棄監視カメラ、防止看板の設置により違法行為の未然防止に努めました。

↑不法投棄されたテレビ

↑設置した監視カメラ

★ 蚊・そ族昆虫等の駆除　　123千円

①ヤスデ対策

大量に発生すると不快な害虫と呼ばれているため、駆除対策をしています。
町ではヤスデ駆除剤を半額補助(1,200円を600円)で販売しました。

平成18年度～販売実績　(袋)

年　度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
販売実績	90	27	84	37	239	99	68

②ハチ対策

町内で相談の多いハチの種類はミツバチ、アシナガバチがほとんどですが、まれにスズメバチの相談もあります。問い合わせがあった場合は、町で現場を確認しアドバイスや駆除等を行っています。しかし、床下など町で駆除が困難な場合は、所有者や管理者で専門業者に依頼する等の対応をお願いしています。

平成19年度～苦情件数　(件)

年　度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
苦情件数	2	4	4	12	4	10

★狂犬病予防注射、犬登録関係経費　　224千円

生後91日以上の犬は、その犬の所在する市町村への登録と毎年1回の狂犬病の予防注射が法律で義務づけられています。狂犬病は犬をはじめ、人間を含めた多くの動物に感染し、発病するとほぼ100%死に至る恐ろしい病気です。そこで町では毎年5月頃、町内15カ所で狂犬病予防集合注射を実施し接種率の向上に努めています。また、犬の登録事務等を動物病院へ委託することで、役場に行かなくても登録申請等ができるようになりました。

年　度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
犬登録数	1,625	1,672	1,693	1,741	1,763	1,773
狂犬病予防注射数	896	973	1,003	913	895	890

事業の実施内容

←狂犬病予防注射の様子

《野犬の捕獲》

野犬は人畜その他に危害を加える恐れがあるため町で捕獲を行っています。飼い犬が捨てられ野犬化したと思われる犬や、放し飼いされている犬が野犬と間違われて捕獲される例が多く見られ、飼い主の自覚と責任が求められています。

《野良猫対策》

猫は登録の義務がありません。しかし、屋敷内にふん尿をしたり、夜なき等で苦情があった場合は、飼主や、野良猫にエサを与えている方へ指導を行っています。

保護された犬、猫

★ ハブ対策　　20千円

ハブ咬傷事故は町内でも毎年数件発生しています。ハブの被害を減らすために町では捕獲器の貸し出しや、対策方法の相談等を行っています。主な経費として、捕獲器やマウス等の購入費があります。

ハブ咬傷発生状況

年　　度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
沖縄県	91	95	96	79	88	92
南風原町	2	2	1	1	4	1

※沖縄県はハブ･ヒメハブ･サキシマハブ･タイワンハブの合計、南風原町はハブのみ。

↑捕獲器で捕獲したハブ

↑刺し網にかかったハブ

★ その他環境保全に係る経費　　10千円

環境保全の取り組みを推進するため、協議会や民間団体等へ負担金や補助金を交付しています。主な経費として沖縄県アジェンダ21県民会議等への負担金があります。

事業の成果

環境保全の啓発･対策では、不法投棄監視等町内巡回警備や監視カメラの設置等により不法投棄の未然防止を図ることができました。また環境衛生では、狂犬病予防注射を実施することで、人間を含め多くの動物への狂犬病感染の防止を図り、野犬の捕獲や野良猫対策、ハブや不快な害虫駆除等の対策を取ることで快適な生活環境づくりを推進することができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,854	2,399				911	1,488

平成24年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	指定ごみ袋還元基金事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課	課長名	与那嶺　秀勝		款	衛生費	04
連絡先	889－1797				項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち				目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民や町内事業所等	町の指定ごみ袋の売上収入を基金として積立て、ごみの資源化や減量化を推進することや、環境保全活動の助成を行うことで、快適な生活環境づくりをめざしていきます。

事業の実施内容

★ 生ごみ処理機等購入補助金　277千円

ごみの資源化・減量化の一環として、生ごみ等の自己処理を推奨し、堆肥化を促進するため生ごみ処理機等購入補助金を交付しています。平成24年度は処理容器23世帯、処理機7世帯に補助金を交付しました。

★ エコセンター運営費　2,646千円

リサイクル情報の収集・提供、環境講座や環境学習ツアー等の開催など、リサイクルの普及・啓発活動の拠点として、はえばるエコセンターを運営(委託)しました。

★ 環境学習支援事業　630千円

環境教育プログラム「買い物ゲーム」を通して、環境を考えた主体的な行動がとれる児童・生徒を育成するため、各小学校等の活動を支援しました。

★ 資源ごみ集団回収等事業報償金　917千円

資源の有効利用とリサイクルの推進を図るため、資源ごみ集団回収団体に報奨金を交付しています。平成24年度は40団体に交付されました。

★ 町民憲章推進協議会(環境アップ事業)補助金　300千円

学校や各字、自治会での花いっぱい運動を推進する「町民憲章推進協議会」に補助金を交付しました。

★ 住宅用太陽光発電導入支援補助金　1,800千円

化石代替エネルギーの導入を促進することにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するとともに、 町民への省エネルギーや環境保全に対する意識啓発を図るため補助金を交付しています。平成24年度は、60世帯に補助金を交付しました。

事業の成果

生ごみ等処理機の購入補助を通してごみの堆肥化・減量化を促進し、ごみ減量に関心をもってもらうことができました。エコセンターでは、リサイクル情報の収集・提供、講座等を行っています。その活動を通して、循環型社会、豊かな自然環境保全へ向けての普及・啓発活動の拠点となっています。環境教育・環境学習により、環境保全に対する子ども達の関心を高めることができました。また、資源ごみ集団回収団体へ報奨金を交付することにより、資源の有効利用とリサイクルの推進を図ることができました。住宅用太陽光発電の導入補助を行うことにより、温室効果ガスの削減、町民への省エネルギーや環境保全に対する意識啓発を図ることができました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,615	6,570		504		6,066	0

平成24年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ごみ減量促進事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課	課長名	与那嶺　秀勝		款	衛生費	04
連絡先	889－1797				項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち				目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民や町内事業所等	ごみの減量化を実現するための行動理念である4R活動（ﾘﾌｭｰｽﾞ・ﾘﾃﾞｭｰｽ・ﾘﾕｰｽ・ﾘｻｲｸﾙ）の実践を推進し、町民・事業者・行政との連携による循環型社会の構築により、ごみの減量化を図ります。

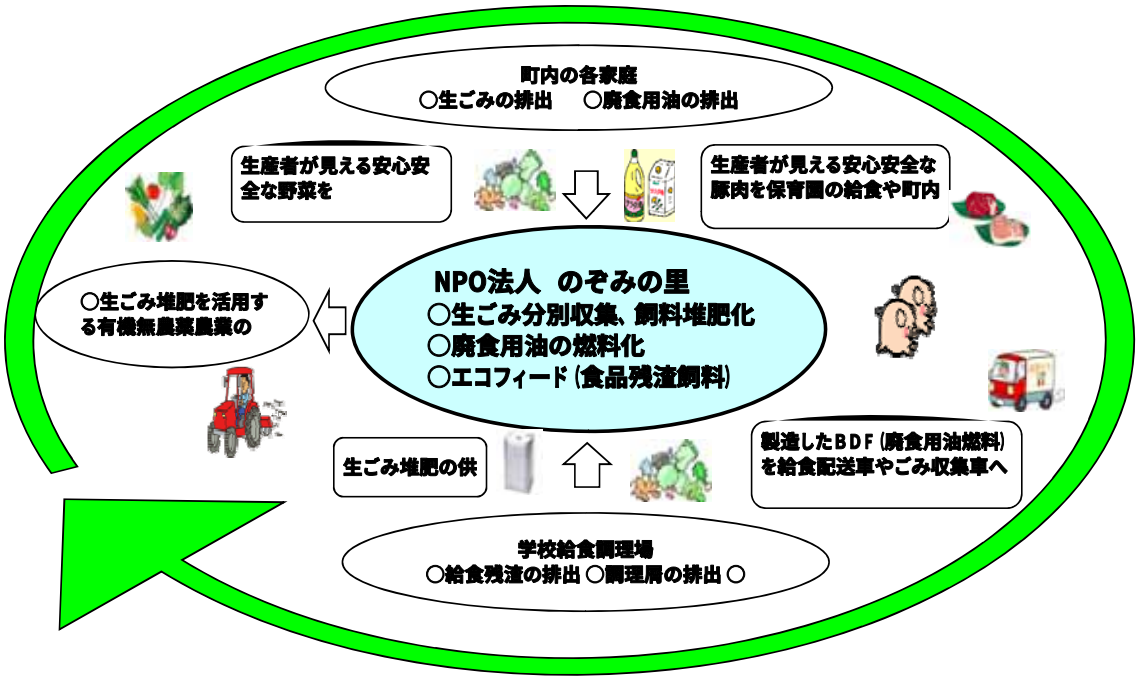
事業の実施内容

★ 循環型社会形成推進費、その他ごみ減量推進費　1，820千円

★ はえばるﾘｻｲｸﾙﾙｰﾌﾟ事業委託料　16，790千円

町内で排出される食品廃棄物を資源として再利用し、はえばるにあったﾘｻｲｸﾙの環をつなぐ「**はえばるﾘｻｲｸﾙﾙｰﾌﾟ**」の構築に取り組みました。NPO法人、町内企業、町民、行政が協力し、少しずつ”環”をつなげ、循環型社会の構築を目指す取り組みを今後も推進していきます。

はえばる版リサイクルループ



事業の成果

はえばるﾘｻｲｸﾙﾙｰﾌﾟ事業で314ﾄﾝの生ごみを飼料化、堆肥化することができました。生ごみを発酵処理した飼料による「はえばる豚」の養豚も順調で、生産された豚肉は町立保育園の給食や町内飲食店で消費され好評を得ることができました。また、廃食用油で軽油代替燃料（BDF）を19，559ﾘｯﾄﾙ製造し、給食配送車1台ごみ収集車6台の計7台の車両の全量を賄うことができ、軽油を使用しなかったことによるCO_2削減効果も得られました。事業を推進し循環型のしくみを構築していくなかで、福祉との連携を図ることにより障がいのある方々の就労の場もできました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	18,710	18,610		9,231			9,379

平成24年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	ごみ処理対策事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課	課長名	与那嶺　秀勝		款	衛生費	04
連絡先	889－1797				項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち				目	塵芥、し尿処理費	01

事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	町民及び町内にある事業所などから排出される一般廃棄物の適正処理	ごみの分別収集を推進して廃棄物の排出を抑制するとともに、資源ごみの再資源化を図り、ごみ処理を適正に実施することで町民の快適でうるおいのある生活を確保します。

事業の実施内容

1　家庭系ごみの処理

★　家庭系ごみ収集・運搬委託料	37,440千円
★　那覇市・南風原町環境施設組合負担金	147,817千円
★　町指定ごみ袋作成費	9,152千円
★　町指定ごみ袋販売委託料	4,936千円
★　その他の経費	382千円

2　事業系ごみの処理　105千円

3　資源・粗大ごみの処理

★　資源・粗大ごみ収集・運搬委託料（南風学園）	26,060千円
★　草木処理委託料	7,139千円
★　ガラスびん再商品化委託料	139千円
★　粗大ごみ処理券販売委託料	112千円

4　その他のごみ処理費

★　町内一斉清掃ごみ処理手数料	2,394千円
★　一斉清掃ごみ運搬車使用料	444千円
★　動物死骸処理手数料	13千円

↑那覇・南風原クリーンセンター

↑最終処分場「那覇エコアイランド」

事業の成果

廃棄物の処理に関しては、「那覇・南風原クリーンセンター」と最終処分場「那覇エコアイランド」の順調な稼働によって一般廃棄物の適正処理を推進することができています。また、地域の一斉清掃における草木やごみ処理費用を負担することで、地域の環境美化も推進されました。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	244,540	236,133		4,400		26,140	205,593

平成24年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	し尿処理対策事業			予算科目	会計	一般会計	01
部　課	総務部　住民環境課	課長名	与那嶺　秀勝		款	衛生費	04
連絡先	889－1797				項	清掃費	02
目　標	環境と共生する美しく住みよいまち				目	塵芥、し尿処理費	01

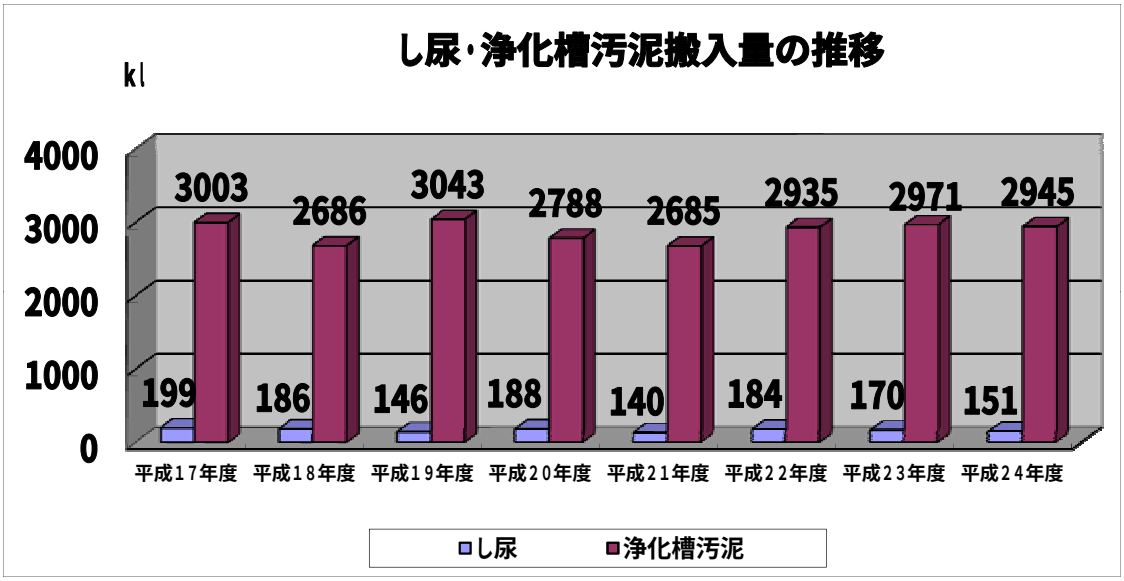
事業の目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）
	下水道の整備されていない地域等のし尿、浄化槽汚泥	し尿・浄化槽汚泥を適正に処理し、環境汚染を防止し清潔な住環境を確保します。

事業の実施内容

★ し尿処理委託料　30,252千円

一般家庭のし尿・浄化槽汚泥は町内の許可業者（2名）が収集運搬し、町が島尻消防清掃組合（清澄苑）に処理を委託しました。

平成24年度実績
処理委託単価 ・・・・・・・ 1キロリットル当たり 9，500円（4月～7月）、 9，900円（8月～3月）
汚泥搬入量 ・・・・・・・ 3，096，000リットル



★ 東部清掃施設組合負担金　6,198千円

南風原町・西原町・与那原町・中城村・北中城村の5町村で組合を構成し、し尿等下水道放流施設の建設に向け取り組んでいます。

事業の成果

下水道が整備されていない地域のし尿及び浄化槽の汚泥を適正に処理し、環境と公共水域の環境保全を図ることができました。また、し尿等下水道放流施設の建設は南風原町・西原町・与那原町の3町で取り組んできましたが、平成24年度から新たに中城村、北中城村が加入し5町村による新施設の建設に向けて取り組んでいます。

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	37,461	36,450				862	35,588